

2重管式ウィープホール

先付タイプ 施工要領



中大実業株式会社



出荷前全景

工業にて製品の検査を行い
梱包後現場に納入します。



設置位置墨だし

コンクリートの型枠（内側）に
墨だしを行います。



型枠に穴を開ける

ウィープホール本体を固定する
ため、3ヶ所のボルト穴を利用
して型枠に取付ける。



出来形確認

壁厚を確認し、本体管の微調整を行う。

※ナットを調整することにより微調整が可能。

設置完了後に出来形を測定する。



取付完了全景

2重管式ウィープホールの内管に取付けられた逆止弁には、上下があるため、設置に間違いがないか再度確認を行う。



外型枠の設置

外型枠にも墨だしを行い、型枠の取付を行う。

※2重管式ウィープホール本体に歪みや無理な力がかからないように穴の位置を合わせる。



型枠固定状況

吐口側の型枠に本体を固定した状況。

※コンクリートのノロが入らないように確実に締付けを行う。



集水管の取付

壁コンクリートを打設し、型枠脱型後に背面集水部を取付ける。

※転圧機械による破損を防ぐ為周辺埋戻しは人力にて行って下さい。



共用開始後全景

2重管式ウィープホールの梅戻しが終わり、地下水位の上昇と共に排水の効果が現れる。

※詰りが発生した場合は必要に応じて清掃を行う。